



各界で好評を博した〈箏とピアノで聴く映画音楽曲集〉の第二作、ここに完成!!

Jazz Irise new CD

『シネマソングスⅡ～スカボロー・フェア～』

リリース記念コンサート



(JZIR-004) ¥3,000

日時／2025年9月12日(金) 開場 6:30pm 開演 7:00pm

会場／松本市 ザ・ハーモニーホール(小ホール)

料金／前売 ¥3,500 当日 ¥4,000

出演／Jazz Irise: 伊佐津さゆり(piano) 渡辺邦子(箏)

渡辺 淳(尺八) 太田 剣(sax) 中島 仁(bass) 河村 亮(ds)

ご予約・お問合せ／ジャズイリゼ コンサート事務局

090-8871-5419

チケット取扱い / 琴光堂和楽器店(水休)

0263-32-3255

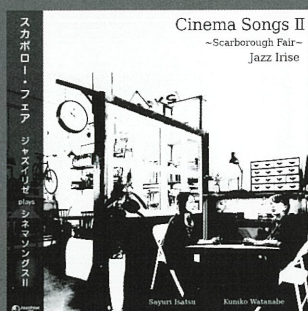
ザ・ハーモニーホール窓口(月休)

0263-47-2004

ジャズ・イリゼ NewCD

『シネマソングスII～ スカボロー・フェア～』

ジャズをルーツに持つ伊佐津さゆりのピアノと、日本の伝統的な音楽に根差した渡辺邦子の箏。松本を拠点に音楽の創作を続ける二人がタッグを組んで誕生したユニット『Jazz Irise』の3rd アルバム『シネマ・ソングス～シェルブールの雨傘』での映画音楽×和楽器という斬新な試みは各界で好評を博し、海外と日本を結ぶ航空会社 JAL 国際線の機内音楽にも採用された。今回リリースとなる4th アルバムも、二人が愛してやまない映画音楽の中から不朽の名作の曲を、色彩豊かなアレンジと煌めく演奏で録音。心に残っているあのメロディが和楽器、箏の音色で新たな風合いを帯びて蘇る。



New CD

『シネマソングスII～ スカボロー・フェア / ジャズ・イリゼ』

(JZIR-004) ¥3,000 2025年9月発売

収録曲 ●スカボロー・フェア ●エデンの東 ●追憶
●パイレーツ・オブ・カリビアン ●ノクターン
●ピンクパンサーのテーマ ●シング・シング・シング
ほか全10曲



【ピアノ】伊佐津さゆり
安曇野市出身 / 在住。武蔵野音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒。クラシックは北川暁子氏、ジャズは古川初穂氏に師事。2012年デビューCD「Field」をリリース。信州長野の風景を描く音楽「信州ジャズ」のCD諸作も好評を博している。



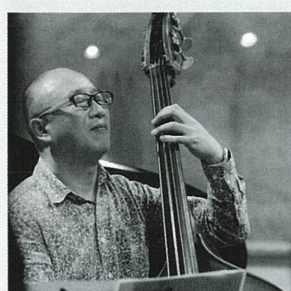
【箏】渡辺邦子
松本市出身 / 在住。生田流正派邦楽会大師範山口雅将氏へ入門・師事。正派音楽院第8期卒業。1994年リレハンメル冬季オリンピックでの演奏ほか、海外公演も多数。正派音楽院卒業生による「箏カプリース」での活動でも知られる。和楽器と洋楽器との融合など多彩な活動をしている。



【サクソ】太田 剣
早稲田大学でロシア文学を専攻する傍らジャズを習得し、国内ジャズシーンで活躍。2006年にユニバーサルミュージックよりデビューCD「Swingroove」を発表。ジャズ以外にも矢沢永吉、中村あゆみ等、ロック・ポップスのサポートなどジャンルを問わず幅広く活動している。



【尺八】渡辺 淳
松本市出身。19歳より尺八を宮田耕八朗氏に師事。2000年、第3回尺八新人王決定戦優勝。NHK邦楽技能者育成会47期修了。古典から現代邦楽、洋楽器とのアンサンブルなど尺八の可能性を多岐に渡って追求している。ピアニスト金益研二とのユニット「うみがめ」主宰。



【ベース】中島 仁
安曇野市出身。コントラバスを西嶋徹、安ヶ川大樹に師事し、自身のグループでヨーロッパ系ピアノトリオサウンドを追求している。2018年リリースの第一作「Pioggia」は日本プロ音楽録音賞の優秀賞を受賞。第二作「Mirror of the Mind」を2024年にリリース。



【ドラム】河村 亮
岐阜大学教育学部音楽科で器楽奏法と音楽理論を学び、和泉正憲に打楽器を、黒田和良にドラムを師事。グレースマーヤ、後藤浩二、紗理、高木里代子、noon、M.S.T.、牧野竜太郎、太田剣らのライブやレコーディングに参加。ジャズやポップスなどその活動は多岐に渡っている。